

「誰ひとり取り残さず」を武蔵野市から実現する！

Leave No One Behind



「誰ひとり取り残さず」に持続可能な開発目標＝SDGs(Sustainable Development Goals) 通称「グローバル・ゴールズ」は、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを楽しむことができることを目指す普遍的な行動を呼びかけています。
出典:持続可能な開発目標/国連開発計画より

隗より始めよ！ 選択と集中の行財政改革！

課題 1 インフラ再開発	●上下水道インフラ再整備の含み損 ●「第2市役所化」する「15」の財政援助出資団体 ●定年部長の役員就任常態化	実績 1 ●PRE「自治体不動産の有効活用」(Public Real Estate)の導入提言 ●国の「公共施設等総合管理計画」策定の先取り提言 ●東町市有地(旧平井医院跡地)PPP/PFI(公民連携)による複合・多機能施設の提言 ●エンジンルーム「資産活用課」創設！	政策提言 1 インフラ再開発 行財政改革	明日の武蔵野の礎を築く！ ●約3500億円超の上下水道等インフラ再整備の明確化 ●約13,000㎡の未利用地・低利用地の再評価と利活用 ●11市競輪、6市競艇事務組合事業の見直し ●事務評価が総覧できる「自治体マネジメント白書」の作成 ●「50億円評価損」を出す「三鷹北口中町駐輪場市有地」有効活用 ●約130施設、160棟、33万㎡の公共施設のリノベーション ●「スクラップ・フォー・ビルド」の386事業の見直し ●「バックキャスト思考」の武蔵野市の将来ビジョンの明確化
------------------------	---	---	--------------------------------	---

都市再生—これ以上、市民の安全を先送りしない！

課題 1 災害対策	東京都との「安定供給(都水一元化)協議」難航！ ●本管耐震整備率たったの「2.9%」 ●境・大野浄水場施設耐震不足 再整備事業費約340億円？ ●平成9年・12年に都の一元化打診を「武蔵野市拒否」！ ●都水2割受水整備費用の負担の行方は？	実績 1 ●議会報告無き「BCP」！「水道震災対応マニュアル」の確認 ●大災害時に備え自衛隊「危機管理担当官」の配置の提言	政策提言 1 災害対策	水は命！災害時にも安定供給！ ●市民への情報開示と説明責任を果たす！ ●東京都との「施設整備一元化協議」開始と費用負担協議の実現 ●地下水くみ上げ井戸27本の更新・継続使用の交渉実現を目指す！ [調布市:平成12年、三鷹市:平成14年 地下水共有一元化整備済み]
課題 2 インフラ再開発	まだ他区市の河川に垂れ流し「下水道再整備」 ●汚水(排泄物)と生活雑排水の河川(善福寺川・野川・神田川)放出 ●汚水区部放流(落合・清瀬・森ヶ崎処理場)年間約10億円 ●吉祥寺の「あの臭い」問題	実績 2 ●「武蔵野市雨水の地下への浸透及び有効利用の推進に関する条例」実現！ ●雨水ます・トレンチ・タンク・浸透舗装道路等の予算化実現！ ●桜堤3丁目水害対策雨水浸透整備実現！	政策提言 2 再生エネルギー	自治体の品格！(雨水浸透と終末処理)の熱意ある協議 ●昭和44年来の「暫定的落合処理場への流送」の「森ヶ崎処理場」への付け替え ●雨水浸透ます・雨水タンク・雨水トレンチ・雨水浸透道路整備 ●東京都との協議の上、東町合流改善施設からの区部放流管路増設整備 ●「野川水再生センター(仮称)」設置に向けての広域連携六市協議の再開
課題 3 災害対策	絶対守る！災害に強いまちへ ●直下型・南海トラフ地震に備える ●停電「ブラックアウト」を防ぐ	実績 3 ●小中学校8校13棟前倒し耐震改修実現！ ●全小中学校災害時マンホールトイレ設置！ ●災害時福祉避難室・避難所マニュアル作成！ ●新クリーンセンター発電拠点化で、「ブラックアウト」対策実現！ ●事業継続計画BCP/BCM策定！ ●罹災証明発行システム導入実現！ ●マンション生活継続MLCP政策実現！ ●マンション民泊対策の周知徹底を実現！	政策提言 3 ICT整備	倒さない！塞がない！燃やさない！の3原則の実現！ ●緊急避難道路沿道耐震化促進！ ●吉祥寺・三鷹北口駅周辺災害に強い再開発へ！ ●市役所前中央通り・市道17号線の無電柱化！ ●武蔵野赤十字病院への本市水道接続へ！ ●外国人増加等に伴う感染症対策の拡大を！ ●BCPからACP/DCP(エリアでの事業継続計画)へ！ ●近隣区市も含めた職員初動体制541名(平成29年)の増員！
課題 4 ICT整備	吉祥寺駅周辺・三鷹駅北口の遅滞する再開発は？ ●91億円で取得した「三鷹駅北口中町駐輪場」の活用 ●約13,000㎡の未利用地・低利用地の活用と公共施設再編 ●三鷹駅北口駐輪場不足問題	政策提言 4 ICT整備	「産業誘致・文化創造」—クリエイティブシティを目指す！ ●駅前広場と災害時待機空間の創設 ●クリーンセンター発電を中圧管で活用した駅周辺の電源確保「スマートシティ」実現！ ●ネーミングライツを活用した文化創造拠点「武蔵野公会堂」のリノベーション ●「定期借地権」を活用した住まいと商業のコラボレーション ●吉祥寺駅南口・三鷹駅北口再開発の「地区計画・都市マスタープラン」の策定 ●税務署・簡易裁判所の複合化、面的再整備へ ●民学産公連携拠点(仮称)まちづくりセンターの創設へ ●子育てしながら働く！若年・女性起業支援 ●吉祥寺に武蔵野版「井心亭」の創設 ●都の「田園住居地域」用途指定による生産緑地保全と高品質な住宅政策	
課題 5 再生エネルギー 災害対策	地球温暖化・災害時エネルギー確保！ ●災害時の停電「ブラックアウト」の回避 ●電力サプライチェーンの確保 ●地球温暖化・CO ₂ 削減対策 ●原発に依存しないエネルギー確保	実績 5 ●新クリーンセンターCO ₂ 削減「ごみバイオマス発電拠点化」実現！ ●市役所・体育館・コミセン送電による電力コスト2億円削減！ ●災害時にも停電なし！サプライチェーン「ガス・コジェネ」導入実現！ ●環境省「地産地消エネルギーモデル事業」10億円獲得！ ●環境部に「スマートシティ担当課長」配置！	政策提言 5 ICT整備 文化産業	環境にやさしく未来志向の「Society5.0」社会へ！ ●「クリーン電力」活用と、AI・IoTによる健康・福祉・医療・交通・防災・教育の「スマート・シティ」の実現へ！ ●市役所・体育館・四中等公共施設への送電実現へ！ ●全小中学校への電力託送の実装へ！ ●水道局への送電で、災害時の電力確保！ ●「EVムーバス」「EVごみ収集車」導入によるさらなるCO ₂ 削減実現！ ●「地域BWA」を活用した子ども・高齢者等見守りと観光の推進

新しいコミュニティの未来を創りだす！

課題 1 コミュニティ教育再生	「信頼と承認」の「参加と協働」のまちづくり ●2万人増加の人口推計 ●外国人の増加と共生社会の実現	実績 1 ●「武蔵野市男女平等条例」制定と「武蔵野市男女平等センター」条例設置実現！	政策提言 1 コミュニティ教育再生	多様性と共生社会の明日を切り拓く！ ●「自治基本条例」「市民参加条例」「パブリックコメント条例」等市民参加でルール策定 ●市民参加の1丁目1番地「情報公開・広報・公聴」を徹底 ●市の人口・福祉・環境・子育て・教育・都市整備基盤の「課題・論点データ集」の作成 ●ワークショップ型まちづくりコミュニティミーティングの開催 ●「平和と国際交流祭」を8月15日に開催 ●境開発事務所跡地を「境駅前コミセン」へ
課題 2 子育て・医療福祉	子どもたちの「生活の質」の重視！ ●「園庭無し・窓無し」保育施設の増加 ●事業者任せの保育所増設 ●学校設置責任者である市長の「理念なき教育行政」 ●学校給食調理場安全管理手法「HACCP」認識欠如 ●学童クラブ緊急拡大	実績 2 ●「保育の質」(施設環境・事業主体・保育指針・食育等)の超厳格な審査と要綱の実現！ ●桜堤新給食調理センターへの安全衛生管理手法「HACCP」導入実現！ ●医療・療育連携の「児童発達支援センター」(仮称)整備方針実現！ ●「小学校自校式給食調理施設」整備方針実現！	政策提言 2 コミュニティ教育再生	未来へはばたく人材の育成を！ ●静岡市が先駆的に取り組む「待機児童園」創設で安心の就活・就労を実現！ ●学校施設複合化で「学校を地域の真ん中へ」 ●「子ども条例」の制定 ●地域が支える「コミュニティ・スクール」制度の導入 ●米百表！一人ひとりの多様性を活かし、未来志向の「小中一貫教育」へ ●いじめ、不登校への徹底緊急対策
課題 3 子育て・医療福祉	吉祥寺エリアの医療再生は？ ●吉祥寺拠点病院建替え困難状況 ●2025年問題！ [進捗ゼロ在宅介護・看護システム] = 「地域リハビリテーション」構想 ●お一人暮らし高齢者10,228人(平成29年住民基本台帳調べ)	実績 3 ●緑町・桜堤UR公団に「医療福祉拠点事業」を含む「市との包括連携協定」実現！ ●精神障害者のグループホーム実現！	政策提言 3 子育て・医療福祉	尊厳ある暮らしと安心を支える！！ ●市内3駅圏に「在宅介護・看護医療連携拠点」の実現！ ●吉祥寺東町「旧平井医院跡地」に「看護付小規模多機能施設」+「多世代居場所」複合化実現を！ ●武蔵野版「マギーズ東京」=「がんサポートセンター」創設で、暮らしの相談サポートを実現！ ●障がい者の安心の「グループホーム」のさらなる増設 ●北町障がい者入所施設「わくらす」に安心の24時間看護師の配置

※HACCP…食品の製造・加工工程のあらゆる段階で発生するおそれのある微生物汚染等の危害をあらかじめ分析し、重要管理点を定め、これを連続的に監視することにより製品の安全を確保する衛生管理の手法